

5. 地域医療・福祉の充実

市立病院の経営改善と 施設の整備・地域医療体制の確保

- ・二次救急医療体制の堅持（「初期救急オンライン診療窓口」の開設）
- ・市立病院の建て替えの検討（「秩父市立病院建設計画策定委員会」での検討、「基本計画」の策定）
- ・産科医療・看護師の確保
- ・障がい福祉サービスの充実、障がい児レスパイトケアの充実



6. 企業誘致と経済の活性化

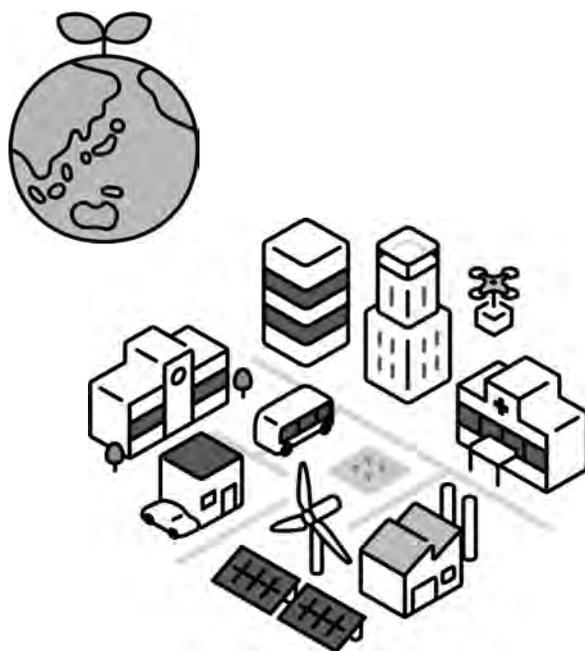
地域経済の再生・「全国植樹祭」の成功

- ・研究機関の誘致を含めたオーダーメイド型企業誘致の推進（「秩父理研バトンゾーン」の継続、研究機関や製造業を中心に先端産業や観光産業の企業誘致）
- ・スマートシティの推進（大滝地域でのドローン配送・遠隔医療・共同配送の社会実装の充実）
- ・秩父地域が起点となるドローン航路の整備
- ・商店街と連携したテーマ性のある街並み形成の推進
- ・コロナ禍からの地域経済回復と活性化
- ・観光振興（魅力ある資源を活用した通年観光の推進、インバウンド誘客）
- ・第75回全国植樹祭埼玉2025の成功に向けた取り組み
- ・有害鳥獣対策の推進
- ・有機栽培実証実験の継続
- ・高校と連携した林業就業者事業の実施
- ・森林環境贈与税を活用した森林整備の推進と林業の活性化
- ・幅広い雇用機会の創出
- ・「ゼロカーボンシティ秩父」の推進（住宅・事業所への太陽光発電設備や事業所のLED照明設備の導入に対する補助金）

7. 安心・安全に暮らせる 笑顔のあふれるまち

人口減少問題への取り組みと 社会基盤の整備・将来を見据えた まちづくりの推進

- ・人口減少問題への取り組み（女性職員による人口減少対策チーム立ち上げ）
- ・若者のための施策（「若者チャンス創造支援金」の新設）
- ・番場通りに移転した移住相談センターを拠点に、さらなる移住の推進
- ・「ふれあい懇談会」・「高校生との意見交換会」の継続開催
- ・危機管理体制の強化（防犯用品を購入する際の費用に対する補助、家庭用防犯カメラ設置の推進）
- ・「都市計画マスタープラン」「立地適正化計画」に基づく、まちづくりの推進
- ・セメント工場跡地エリアへのアクセス向上につながる都市基盤の整備
- ・道路インフラの整備、通学路をはじめとする交通安全を推進
- ・長尾根バイパス早期工事着手に向けた、県との協力
- ・定峰峠トンネル早期事業化への要望活動
- ・「健康長寿 秩父」の実現（「ちちぶ健康アプリ」・「秩父市版健康マイレージ事業」の活用）



令和7年度施政方針 基本理念

「子どもから高齢者まで、すべての人が笑顔にあふれ、
だれもがチャンスをつかめるまち」



2月26日に開会した市議会3月定例会において、北堀市長が発表した施政方針の概要「重点7項目」を抜粋してお知らせします。

詳細は



令和7年度 取り組みの基本方針

1. 子育て支援策の充実

次世代を担う子どもを産み育てやすい
社会の構築

- ・ 出産祝金事業（第1子12万円、第2子30万円、第3子以降50万円）
- ・ 子育て支援拠点での相談業務の充実
- ・ ネウボラの充実による、妊娠前からの切れ目のないサポート体制（産後ケア事業等）
- ・ 妊婦等包括相談支援と妊婦のための支援給付
- ・ 学校給食費の完全無償化
- ・ ランドセルの購入補助（限度額5万円）
- ・ 修学旅行費の補助（小学校1万円、中学校2万円）
- ・ 学校環境の整備（大田中学校校舎および尾田蔭中学校体育館の大規模改造工事）
- ・ ICT教育の推進（1人1台の学習用端末による「個別最適な学び」の推進）
- ・ 幼児期からの英語に親しむ環境づくりの推進（ALTを公立のこども園・保育所へ派遣）

2. 高齢者支援策の充実

高齢者が自立した生活を送ることが
できる地域づくり

- ・ 高齢者の移動支援（バス回数券の購入補助、免許返納者への助成を継続）
- ・ 後付け安全支援装置設置費への補助
- ・ ちちぶ版地域包括ケアシステムの推進
- ・ デジタルデバイド（情報格差）対策（スマホ教室等の開催）

3. 行政改革による、 さらなる財政の健全化

無駄を排除し、
未来に責任の持てる財政運営

- ・ 健全な財政運営
- ・ ふるさと納税寄附額の増加
- ・ DXの推進による利便性の向上（「誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」、「書かない窓口」）
- ・ マイナンバーカードの普及と利用促進
- ・ 広域連携（ちちぶ定住自立圏）の推進



4. 公共施設の有効活用

施設の統廃合による管理運営費の縮減・
長寿命化対策・有効活用

- ・ ファシリティマネジメントの推進
- ・ リノベーションによる公共施設の活用
- ・ 旧秩父東高等学校の活用策の具体化
- ・ 体育施設・グラウンドの整備（影森グラウンドにクラブハウスの新設整備、文化体育センター第2アリーナの大規模改修工事設計、全国植樹祭後の秩父ミュージックパークスポーツの森リニューアルの基本計画および設計）

令和7年度当初予算

一般会計予算額 316億7千万円

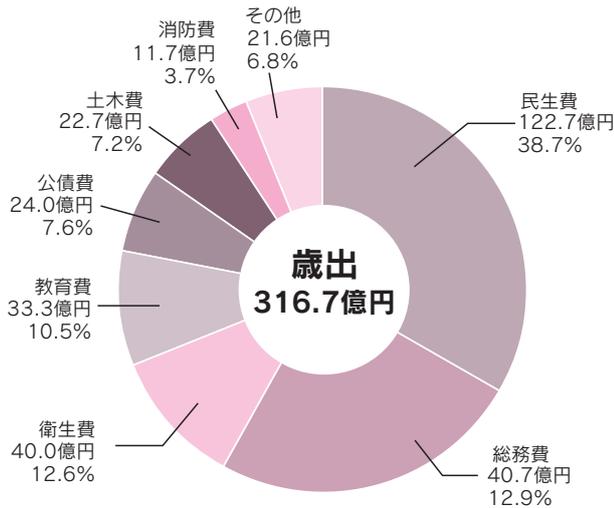
〔前年度比5.7%〕

令和7年度予算が、市議会3月定例会で可決されました。

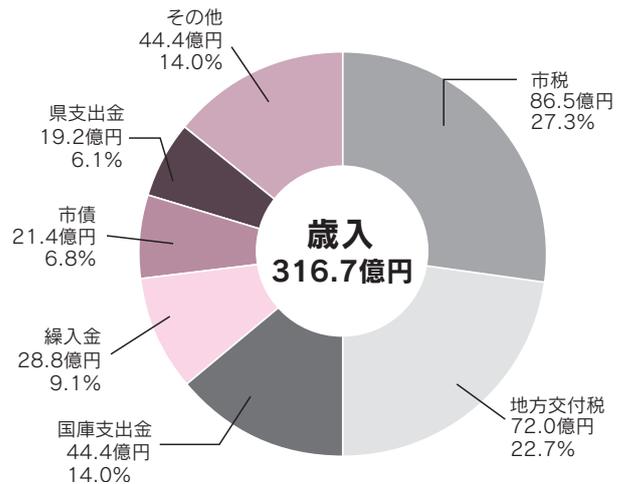
令和7年度予算は前年度と比べ17億2千万円増額しました。

主な理由として、大田中学校校舎大規模改造工事および尾田蒔中学校体育館大規模改造工事による中学校建設事業、全国植樹祭記念事業実行委員会負担金による全国植樹祭記念事業、人件費および秩父広域市町村圏組合への補助金、負担金等による上水道事業などが増額となりました。

一般会計の歳出



一般会計の歳入



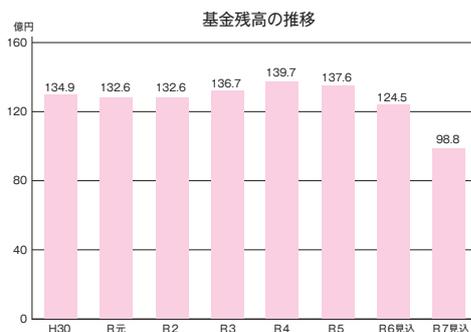
一般会計予算の概要

【歳出の概要】

民生費には、出産祝金などを計上しました。総務費には、安心・安全な生活環境の向上を図る目的で、防犯対策用品購入補助金などを計上しました。

このほか、衛生費には、カーボンニュートラル実現に向け、太陽光発電設備の設置補助金などを、土木費には、市道やミューズパーク内の施設・設備の改修費・設計費などを、教育費には、中学校大規模改造事業や全国植樹祭にかかる経費などを、それぞれ計上しました。

【基金残高の状況】



令和5年度末の基金残高は約138億円で、予算増額による基金取崩額の増加に伴い、令和6年度末は減少となる見込みです。

【歳入の概要】

市債は、上水道事業の出資金増額や中学校大規模改造事業により、増額を見込んでいます。一方、基金からの繰入金は、年度間の収支均衡を図るため、減額を見込みました。

なお、市にとって重要な収入である地方交付税は、国の地方財政計画などを参考に、増額を見込みました。

【市債残高の状況】



令和5年度末の市債残高は約254億円で、小学校大規模改造事業などによる借入額増加に伴い、令和6年度末はやや増加となる見込みです。

※特別会計、企業会計の予算の概要は市HPをご覧ください。問 財政課 ☎ 22-2203

令和7年度 注目の事業

子育て支援の充実

●**出産祝金**〔5,802万円〕
出産費用および紙おむつ・おしりふき等の消耗品購入支援として、第1子12万円、第2子30万円、第3子以降50万円（第2子以降は分割支給）を出産祝金として現金支給します。

●**入学準備品購入補助金**〔1,710万円〕
令和8年度小学校入学児に対し、ランドセル購入費補助金（上限5万円）を支給します。

●**学校給食費支援**〔2億6,175万2千円〕
子育て世帯を支援するため、給食費全額を負担します。

●**修学旅行補助事業**〔1,159万円〕
子育て世帯を支援するため、修学旅行費用を補助します。

公共施設の有効活用

●**市有物件解体事業**〔1億2,292万円〕
ファシリティマネジメントを推進するとともに、今後の市有土地の処分等整理を見据えた体制を整えるため、利用していない施設等建物を計画的に解体します。

●**大田中学校校舎大規模改造事業**〔3億3,471万6千円〕
学校施設長寿命化計画に基づき、大田中学校校舎の改修工事を行います。

●**ミューズパークスポーツの森公園施設基本設計事業**〔2,700万円〕
全国植樹祭終了後の秩父ミューズパーク内施設のリニューアルのための基本設計を行います。

医療・福祉の充実

●**市立病院建設準備事業**〔895万7千円〕
市立病院建設基本計画の策定に着手するなど、新病院の建設に向けて、より具体的な検討を進めます。

●**病院改修事業**〔4,637万4千円〕
市立病院の老朽設備（受変電設備等）を更新し、診療環境の維持を図ります。

●**重症心身障害児レスパイトケア事業**〔161万5千円〕
重症心身障害児を介助する家族の精神的および身体的負担の軽減を図るため、医療型短期入所事業所または日中一時支援事業者が重症心身障害児の受け入れをした際に補助を行います。

企業誘致と経済活性化

●**物流用ドローン機体・ポート運用保守事業**〔300万円〕
Society5.0推進事業により導入した物流用ドローンとポートを運用することで、地域住民への有事・平時における物資配送を着実に実施し、ドローン活用の社会実装を推進します。

●**秩父理研バトンゾーン事業**〔451万8千円〕
理化学研究所と市内中小企業との関係性を深め、共同研究や研究開発成果の実装と実用化を図れる取り組みを推進します。

●**商店街施設整備事業**〔1,000万円〕
商店街の店舗等がテーマに沿った改装をする際に補助することにより、街並みの統一を図りながら、商店街の活性化を図ります。

安心・安全な社会の実現

●**住まいの防犯用具購入事業**〔300万円〕
自宅の防犯対策用品購入へ補助することにより、犯罪に遭わない安心・安全な生活環境の向上を図ります。

●**地域再エネ等導入推進事業**〔9,607万5千円〕
2050年カーボンニュートラルの実現に向け、再エネ・省エネ設備の設置に対し補助することにより、地球温暖化対策の推進を図るとともに、公共施設への設置も行い、光熱水費の削減も図ります。

●**健康マイレージ事業**〔833万2千円〕
歩数管理アプリを導入し、健康活動の習慣化や、健康意識の維持向上を図ります。

【用語解説】

市債…市の借入金

基金…一般家庭での貯金にあたり、資金を積み立て年度間の財源不足に備えるための財源

地方交付税…全国で同水準の行政を行うために交付される財源

民生費…児童、高齢者、障がい者福祉のための経費や生活保護の経費

総務費…市の計画の策定や推進、内部管理、選挙等にかかる経費

衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などに関する経費

土木費…道路、橋りょう、河川、公園、住宅などの整備や管理にかかる経費

教育費…学校教育、社会教育（体育・文化関係、文化財保護含む）および教育行政のためにかかる経費

第75回 全国植樹祭 埼玉 2025

NEWS



**秩父市パブリック
ビューイングを開催!**

市では、第75回全国植樹祭の当日、埼玉県が配信する式典の中継映像等を大型ビジョンでご覧いただけるパブリックビューイングを開催します。

とき 5月25日(日)13時～15時15分(予定)

ところ ベスト電器ヤオ秩父店駐車場内特設会場

入場料 無料

※同日10時から式典開始までは、当日の式典内容やスケジュール、

秩父市記念事業のご案内などを放映します。

ご自宅でも全国植樹祭の様子をご覧いただけます

埼玉県では、ユーチューブの大会公式チャンネルにおいて式典ライブ配信(当日)を実施する予定です。詳しくは、市報5月号にてご案内します。

式典内容について詳しくは

式典演出の概要や当日のスケジュール等、詳しくは大会公式HPをご覧ください。



大会公式HP

☎ 全国植樹祭準備室
22-2816

最終日曜窓口を

変更します

全国植樹祭の開催に伴い、最終日曜窓口を左記のとおり変更しますのでお知らせします。

変更前 5月25日(日)

変更後 6月1日(日)

※開庁時間や取り扱う業務内容に変更はありません。詳細は35ページをご覧ください。各担当課にお問い合わせください。

秩父ミューズパーク

利用制限のお知らせ

全国植樹祭の開催に伴い、次のとおり秩父ミューズパークの利用ができなくなります。市民の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしますが、安全な大会運営のため、ご理解とご協力をお願いします。

●公園利用休止期間

5月22日(木)7時から
25日(日)17時まで

※期間中、園内施設は休業します。園内の駐車場やトイレの利用もできません。

※期間中、園内のバス停留所で乗降することはできません。

●園内道路の通行規制

5月25日(日)の大会当日は、7時から17時まで、園内道路の通り抜けも含め、園内に立ち入ることができません。

22日(木)～24日(土)は園内道路の通り抜けは可能です。

なお、大会当日は市内でも交通規制が実施される予定です。詳細は、市報5月号にてあらためてお知らせします。

☎県全国植樹祭推進課

048-1830-4306



第75回全国植樹祭 秩父地域限定ラベル商品を販売

全国植樹祭のことをもっと多くの方々に知っていただくため、第75回全国植樹祭秩父地域推進委員会の中核組織である「推進協議会」の普及啓発事業の一環として、秩父地域で製造されている酒造メーカーに協力いただき、限定ラベル商品を販売します。

協力酒造メーカー

兎田ワイナリー、秩父ワイン、ディアレットフィールド醸造所
武甲酒造、ベンチャーウイスキー、矢尾本店

販売開始予定 4月上旬～(一部商品は抽選販売)

販売場所 じばさん商店・道の駅ちちぶ ほか

☎じばさん商店 24-6966

全国植樹祭準備室 ☎22-2816



～子育て支援事業～ 学校給食費を完全無償化します

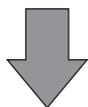
子育て世帯の経済的負担を軽減するため、学校給食費を無償とします。

対象 秩父市立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者

開始期日 令和7年4月1日から

無償となる給食費の金額（年額）

- ・小学生 54,000円
- ・中学生 64,500円



令和7年4月から
無償化



※ご不明な点はお問い合わせください。

☎保健給食課 ☎22-2443

企業版ふるさと納税によるご寄付をいただきました

ご寄付をいただいた企業様をご紹介します。誠にありがとうございました。

住み続けたい安心・安全な地域をつくる事業のために

▶12月26日、第一生命保険株式会社から

☎市立病院建設準備室 ☎26-7354

多様な企業支援により安定した雇用を創出する事業のために

▶3月6日、株式会社ウェブブランディングから

☎産業支援課 ☎25-5208

4月から市役所の組織が変わりました

- ・農林部に「鳥獣対策課」を新設し、野生鳥獣からの農作物被害防止対策を専門に担当します。
- ・農業政策課に「有機農業推進担当」を新設し、学校給食への有機農産物の提供を拡大するなど、有機農業の普及・拡大を目指します。

☎総合政策課 ☎22-2823



高齢者叙勲

高齢者叙勲（春秋叙勲を受章されていない方で満88歳を迎える方）をご紹介します。

瑞宝双光章 江田 七男 氏（下影森）

☎秩父郡市叙勲者連合会事務局（秘書課）

☎22-2201

ご寄付ありがとうございました

次の方々から寄付をいただきました。温かな善意に感謝し、ご紹介します。

荒川図書館の図書購入のために

▶1月10日、奥野雅己様から、10,000円

社会福祉のために

▶2月17日、ボランティアだんだん（近藤秀樹代表）様から、6,339円



全国植樹祭秩父市記念事業 秩父祭・川瀬祭 笠鉾・屋台特別公開！

第75回全国植樹祭開催に合わせて、秩父市街地にて、秩父祭・川瀬祭の笠鉾・屋台を特別公開します！

イベントの詳細は市報5月号および市HPにて掲載します。

☎文化財保護課 ☎22-2481



市報ちちふは、町会の皆様のご協力で配られています。市役所総合窓口、吉田・大滝・荒川総合支所、各公民館、文化体育センター、市立病院でも配布しています。